



## ネット型「ソフトテニス」スキルアップテキスト

中学校	<b>個人スキルアップ</b>	<b>ダブルススキルアップ</b>				
練習・ゲーム名	簡易ゲーム					
身に付ける技能	ボールや用具の操作	ボールをもたない動き				
	③ ⑩ ⑫ ⑭	⑥ ⑦ ⑯				
ねらい	○ 簡易ゲームをする中で、ポジションの役割を覚えるようにする。					
行い方	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="width: 30%; padding-right: 10px;"> <p>ゲームのスタートは、サーブでも良いが、難しい場合には手で投げてもよい。その際、サーブで点数をとることよりも、ラリーが続くことに主眼をおき、レシーブした時点からゲーム開始ということにする。サーブ（手投げでも可）については、A→B→C→Dという順番で1回ずつ行う。サーブを失敗した場合には、やり直しをして得点にしないことにする。ラリーがなかなか続かない場合には、ワンバウンドでのボール操作から、ツーバウンドでの操作も可能とし、技能の向上にとともに、ワンバウンドでのボール操作に移行するようにする。得点は4点先取で終了とし、デュースはなしとする。</p> </div> <div style="width: 70%;"> </div> </div>					
場	○コート全面					
かかわる (態度面)	愛好的	公正	協力	責任	参画	健康・安全
	◎	◎		○		
補助の仕方 (かかわり)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 点数をつける。</li> <li>○ 主審・副審をする。</li> <li>○ 遠くへ飛んでいったボールを拾う。</li> </ul>					